

大阪南ロータリークラブ会報

第 775 号

2022 年 9 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区難波中 1-12-5
難波室町ビル 8 階
例会日 毎週火曜日 午後 0 時 30 分
例会場 スイスホテル南海大阪 8 階
会長 澤村 剛士 幹事 栗原 大

第 1 回クラブフォーラム

クラブ管理・運営部門

日 時：2022 年 8 月 2 日（火）
午後 17 時 30 分登録、午後 17 時 50 分開会
場 所：ホテルモントレグラスミア大阪
23 階「ウィンダムミアホール」
浪速区港町 1-2-3 ☎ (6645) 1111

討議部門：クラブ管理・運営部門

形 式：バズセッション

F テーブル ◎持松、木本、下井、寺川、由谷
G テーブル ◎佐藤、木村、錦織、山本和
H テーブル ◎寶來、石橋、小林豊、庄司
I テーブル ◎伊藤勝、後藤、熊田
J テーブル ◎米田秀、大石、新開、山田
K テーブル ◎菰田、能川、小椋、岡島、山岡

議 題：

- ① コロナ禍にて世の中にてリモートが定着される中、今後の例会運営に付加すべき改善点はあるか。
- ② 会員増強を成功させるために、具体的にどのような活動をするべきか。
- ③ 今後の家族会にて行ってみたい場所は？

出席者（敬称略 順不同） 49 名

◎テーブルマスター

A テーブル 澤村、中村剛、武田太、上村、
青山

B テーブル ◎井原、岩谷、栗原、新居、鈴木

C テーブル ◎森、藤井、長谷川孝、鮫島、
神藤

D テーブル ◎中島、大桑、清水、横山慶

E テーブル ◎川谷、福本、樋口纏、平田、
城戸



1、開会挨拶：澤村会長

例会に引き続きご参加頂きありがとうございます。当初は、67名の参加と聞いておりましたが、コロナの再拡大の影響で49名となりました。黙食のお願いと不必要な大声での会話は控えて頂きたいと思いますのでよろしくお願い致します。本日はクラブ管理、運営部門ということですが、ロータリーの樹で例えるなら根の部分で地味ではありますが、大切な部分です。大地から栄養を吸い上げ、大

きな実りを生む役割がございます。本日は、各テーブルで自由な発想でご議論頂き、会員相互の人となり解るようなバズセッションをして頂きたいと思っています。そこから生まれる信頼関係がクラブをより強くして行くと考えますのでよろしくお願いします。



2、初参加の新入会員紹介：

岡島会員友好委員

3、テーブルマスター指名：栗原幹事



3、ゼネラルリーダー議題説明：

上村副会長

今回はクラブ管理・運営部門のフォーラムで、正にロータリーの根幹の部分であります。コロナも未だ終息しない現状を踏まえ、将来の活動の有り方を模索させて頂きたく、次の議題にさせて頂きました。

① コロナ禍にて世の中にてリモートが定着される中、今後の例会運営に付加すべき改善点はあるか。

② 会員増強を成功させつために、具体的にどのような活動をするべきか。

③ 今後の家族会にて行ってみたい場所は。

以上、皆様の屈託のないご議論をお願い申し上げます。



4、乾杯：武田太元会長



5、テーブルマスター報告（発表順の通り）

Bテーブル：井原会員友好委員長

① やはりロータリー活動においては、例会に出てきて、顔を合わせて、会話をするのが大事であり、リモートは基本的には推奨しない。リモートとするなら、リモートで参加される会員同士の交流が出来るような仕組みが必要ではないか。

② 本日の藤井元会長の卓話につける。データに基づいて、現状を分析し、問題点を共有させることで、会員の当事者意識も高まってくる。

③ 地元に着した家族会も良いのでは。

- ・エディオンアリーナ大阪で開催される大相撲3月場所。
- ・なんばグランド花月の吉本新喜劇。
- ・松竹座や新歌舞伎座などでの歌舞伎鑑賞。



Cテーブル：森例会運営委員長

① 参加することに意義があるのであれば、コロナ後もリモートはあった方が良い。ただし、リモートであっても参加者が会話出来るチャンスを作してほしい。

Zoom 会議なら40分までなら無料で活用出来るので、リモート例会時にたまには卓話の時間を会員の情報交換会にしても面白い。

年長者(経験豊富な方)会員の方々とのコミュニケーションは大変勉強になるので、座席も新旧混合で会話できる時間を増やして欲しい。

(一方、ハイブリッド型の反対意見として)

例会は出席率や生産性を上げる目的ではないので、会員が顔を合わせて対話し、ゆっくり会食をし、情報を交わす事で親睦を深めて欲しい。

ロータリーは、一国一城の経営者の集まりなので、十人十色で個性があり、皆の意見が聞けて、又それぞれ違うところが面

白い。

新人会員にもっと会話をするチャンスを与えた方が良い。(例会の中でもっと会話出来るチャンスを作れないか?)

例会への希望として、「ゲスト卓話」より経営を担っている各会員の卓話を優先的に数多く聞きたい。

② 紹介を強化するのであれば、一会員一推薦および紹介をノルマ化すべき。

紹介のターゲットは、中小企業の代表者がベター。(職場移動の無い方)

若い方が入ると例会の雰囲気も変わるので、30~40歳代の入会を促進する。注意事項として、ロータリーは世の中でステイタスがあるので、誇りを持って行動する自覚が必要。(そのような対象者を勧誘する)

③ 家族会の目的が何であるかを知る必要がある。

どうしても家族(特に伴侶)の参加希望がない場合、男性一人でも女性一人でも参加できる内容と雰囲気を作してほしい。

(その他の意見)

例会運営では、ロータリーの歴史と伝統を守りながら、さらに改革と改善をどのように組み入れていくのかが課題である。若き日にロータリーに入会して、その後定年を迎えた。自宅近くに沢山のロータリークラブがある事を知っても、私はやはり大阪南ロータリークラブを選ぶ。それは何故か?それは私がこのクラブで学び、このクラブで成長し、このクラブで人生を謳歌し、生涯の友も出来たからと確信しているから。

「ロータリー入会お勧め本」で「あなた

の人生に最後の友人を！」というフレーズに感銘を受けたので、これからもこの大阪南ロータリークラブで沢山の友人を作って行きたい。その為の例会であってほしい。



Dテーブル：中島会員増強委員

① 今後の例会運営に付加すべき改善点について

リモートでの参加者が誰であるか分かりやすいほうがいい。リモートでも発表やコメントが出せるように出来ればいい。また、各テーブルにボタンを置き、卓話時に賛同することや感動するお話があったときに、いいねボタンとかがあればより例会が楽しくなるのでは。とはいえ、やはりリモートの活用方法よりリアル例会の出席率のUPやコミュニケーションの機会を検討した方が良いのでは。

② 会員増強

入会候補者を挙げて、クラブ内でその知り合いを集めてチームを作り、攻める。また候補者を例会に呼んだときは、そのチームでテーブルを作り攻める。1人でするよりも大勢で理解を深めて頂く。小さなクラブの吸収合併も一案。大阪北は、茨木CCで50名大阪西南は、西宮GCで40名の所属メンバーがいる。我々もどこかゴ

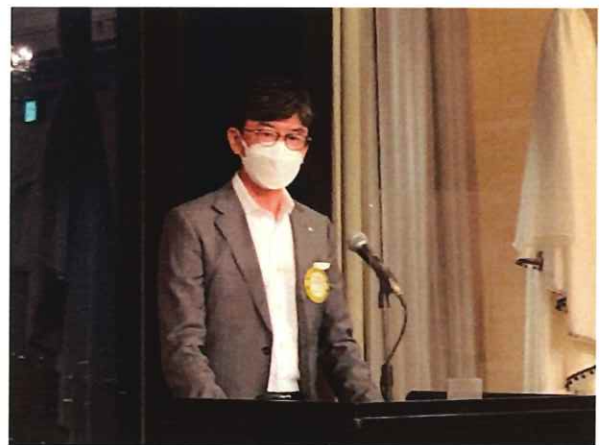
ルフ倶楽部を集中して購入し、そのクラブのメンバーを集中的に勧誘するのも一案。また、趣味の会を多種多様に増やし、会員以外の参加を促し入会候補者として勧誘の機会を増やす。

③ 今後の家族会

やはりロータリーらしく普段入れない神社・仏閣に行きたい。

嫁が歌舞伎を観て、役者さんと写真を撮りお話しできる機会がほしい。

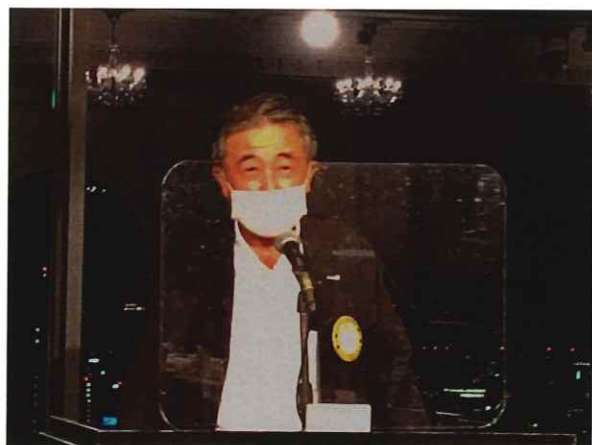
1泊2日の家族会があってもいいのでは。要は、ロータリーらしく普段個人では味わえない、少しコネが必要な企画がいい。



Eテーブル：川谷会員研修委員長

① リアルが一番である。リモートはどれも好きになれない。やはりリモートは討議するには向いておらず、決めなければならない委員会などは、フェイストゥフェイスで行うべきである。例会は仕方がないが工夫が欲しい。例会のリモートは誰が参加しているのか分からない。リモート参加の方々に声を掛けるとか、リモート参加の方からニコニコしてもらおうとか、例会の中で仕掛けが必要だろう。

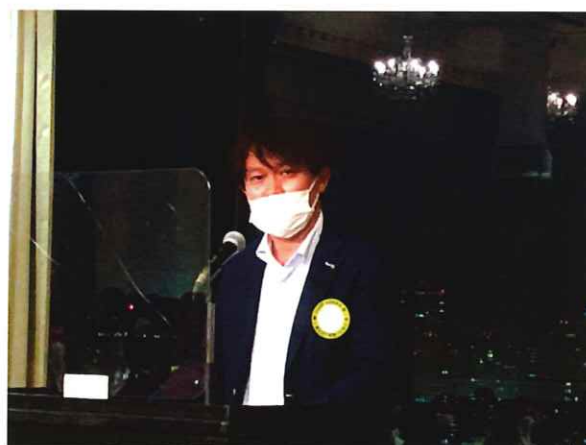
- ② 紹介出来そうな方々を半年に1度リストアップする。紹介者も責任を持ってクラブへ紹介する。わがクラブへ紹介するとなるとハードルが高く難しい。もう少し門戸を広げるようにしては？職業分類の空いている職種をあげて、的を絞り全会員で知人、友人、知り合いを出し合い増強していく。まずは、やはりクラブの活性化、会員同士のコミュニケーションを活性化させ楽しい例会、楽しいフォーラムなど、会員同士が会う事が楽しいと思ってもらわないと退会につながる。
- ③ ロータリークラブでないと行けない所が良い。京都の料亭、ラーメン博物館などはどうか？職場見学に家族を連れて行きたい。工場見学などは子供にとって貴重な体験になると思う。



Fテーブル：持松会員友好委員

- ① リアルの出席者に対しては、より間引きを実施し、安心できる体制にしたらどうか。リモート参加の方にも意見等を言える仕組みを作ると参加意識がより高まると思う。火曜日例会の様子はビデオ撮りして、当日欠席の方が後から視聴し、意見や感想を投稿できるようにして、メーキャップ扱いにすると参加者拡大にもつながると思う。

- ② 委員会毎に目標を立てる。お試し入会の機会を作り体感をさせ、ハードルを下げる。会費も安くないのでお試し時は半期無料等にする声掛けしやすい。いずれにせよまずは雰囲気や活動を体験してもらうのが大事。
- ③ 家族を喜ばせるための会なので主役となる配偶者やお子様アンケート等を取って、ニーズを探るのが良いのではないか？RC 会員目線ではニーズをはき違える可能性がある。具体的候補としては‘甲子園の裏ツアー’‘空港（格納庫）ツアー’‘吉本鑑賞’‘継続を前提の四国八十八ヶ所巡り’が挙げられた。



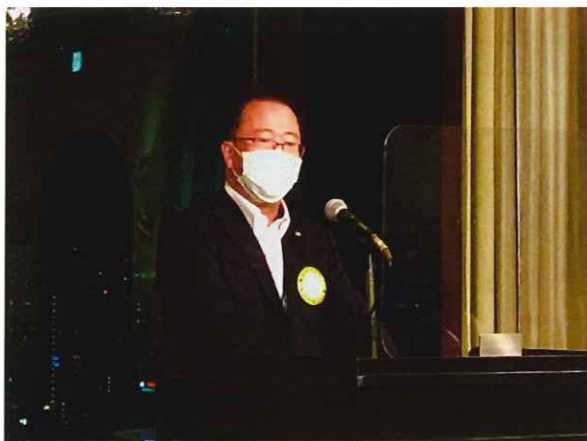
Gテーブル：佐藤広報副委員長

- ① リモート出席者の中でランダムにあて一言をいただく。
会場が会食をしている間、ズームの部屋分けをして懇親を図る。
- ② 会員増強を成功させるために、具体的にどのような活動をするべきか。
麻雀同好会やゴルフ同好会にオブザーバーで出席していただき、勧誘に繋げる。
衛星クラブやローターアクトの増強にも力をいれ将来の会員候補を増やす。
- ③ 黒部ダムなど泊りで行けるところに行きたい。



Hテーブル：寶來例会運営副委員長

- ① 大阪南ロータリーのハイブリッド例会も定着しつつあるのも、大クラブの特性の一つであるが、やはり対面と現場での対話や交流は重要であると思う。魅力ある例会を作るには、出席したい気分を広める必要があり、卓話タイムの重要性と、スピーカーの選定も大きな要素である。
- ② 会員増強については、意見少なめだったが、女子会を活用との声があった。
- ③ ロータリーは、幅広い年齢層であり、それを踏まえた場所や目的を探すべきである。何より、ロータリーだからこそ行けたとか体験出来たとゆう感想を持ってもらえるのが素晴らしいと思う。その上で、鑑賞型、体験型などを探って選定すべきであろう。



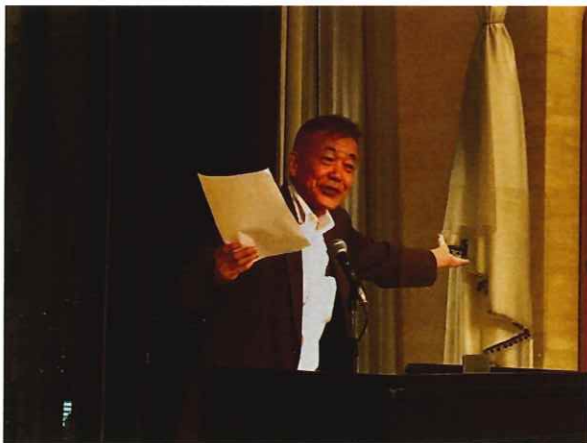
I テーブル：伊藤勝会計

- ① 基本的に対面での例会が望ましいと考えます。感染状況拡大などの事情でやむを得ずオンライン例会をするのであれば、併用ではなく完全オンラインにしてしまい、節約できた費用を対面での例会実施時に上乗せして、美味しい料理をいただきながら、楽しいプログラムの例会を開催してほしい。あっと驚くような卓話講師をお招きしてほしい。
- ② 藤井元会長の卓話での分析が非常に参考になりました。会員ひとりひとりが、それぞれ友人知人をひとり紹介する。2年に1人くらいは紹介することを習慣化したい。若手会員の中には、紹介して断られたらどうしようという懸念があることも事実。ベテラン会員とも連携しながら紹介をすすめていくことが必要。女性経営者の会からの入会を促進しましょう。他クラブの中にはまだ女性会員を積極的に受け入れていないところもあるので、南クラブに入会してもらいたい。文化人・著名人に入会してもらいクラブとしての魅力を高めたい。その場合、会費の減免するのか、「みんなに公平か」との関係でコンセンサスが必要です。
- ③ 甲子園、大阪ドーム、ヨドコウスタジアムに行ってスポーツ観戦したい。職場見学会との合同企画になりそうだが、家族同伴での工場見学をしたい。ミシュランや食べログで高評価を受けた飲食店での食事会は、奥様方が喜ばれると思う。



Jテーブル：米田秀会員友好副委員長

- ① リモートは自然となるもの、弱いのは雑談が出来ないこと。少人数のテーブル懇親会を複数回開くのが良い。もう少し予算アップさせて美味しい物を食べたい。
- ② 各会員の推薦者リストを共有し、知り合いを複数者で囲い込んで説得する。
- ③ 家族が喜ぶのは食事。京都や奈良のハイクラスホテルで美味しい料理を食べる。周囲の観光は色々捜せば見つけれられる。また、行先の選択制を導入すれば良いとの意見もあった。



Kテーブル：菰田会員友好委員

- ① 皆さんが言っていたのが
 - ・例会運営の基本は親睦を深める事。(顔をあわせる事)
 - ・基本は「フェイス to フェイス」であるべき。

・触れ合うことにより絆が生まれるという声が多く、リモートはなぁ～という意見が大半でした。

リモートをするのであれば、リモート参加者の方にも「何かを投げかけ、見るだけの例会から参加できる例会へ」という意見がありました。

具体的な意見が岡島さんからありました。

9月上旬に岡島さんが新婚旅行でハワイに行かれるご予定。そこで例会にリモート参加頂き、奥さん共々、例会に参加して頂き、ハワイでライブ中継をして頂く案がありました。面白いと思います。

- ② 「カッコいいな～!」「さすがロータリアン!」というような、メリットを持つクラブにする。事業を行うクラブにする。特に若い人材に魅力を抱いて頂く事が重要。



6、ゼネラルリーダー講評：青山副会長

本日は、各テーブルで活発なご議論を頂き、ありがとうございました。只今、テーブルマスターの皆様からの報告を聞いておりますと、どれも貴重な意見ばかりだと思います。今年度、大阪南ロータリークラブは70周年の節目を迎えますが、70年の歴史で、残さなければいけないもの、変えて行かなければいけないものがあると思っています。私は

6 委員会を担当させて頂いておりますが、本日の貴重なご意見を各委員会と協議させて頂き、出来る事から変えていこうと考えておりますので、よろしくお願い致します。本日はお疲れ様でした。



7、閉会挨拶：中村剛会長エレクト

本日のフォーラム、お疲れ様でした。クラブ管理、運営部門とは、冒頭、澤村会長も言われましたとおり、クラブの根幹の部分です。この部分がしっかりしないと、クラブが傾くと思います。地味な部分ではありますが、大阪南ロータリークラブを、より良いクラブに、更に成長させるためには、欠かせないものですので、本日の皆様のご意見を受け、実践できるものは、すぐに実践して頂き、時間が必要なものは、中村年度でも引き続き検討していきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。本日はお疲れ様でした。

(文責： 副幹事 山本 知良)

興國高等学校インターアクトクラブ結成認証式

インターアクト委員長 小畑 剛平



2022年8月23日（火）、興國高等学校に於きまして興國高等学校インターアクトクラブ結成認証式が行われました。

大阪南 RC は 1975 年、第 2660 地区（当時は第 366 地区）で最初のインターアクトクラブ（以降、IAC）である清風学園 IAC を提唱、スポンサークラブとして活動をサポートして参りました。今回、当クラブ 70 周年記念事業の一つとして、草島会員が学校長をお務めの興國高等学校で新たな IAC を提唱することとなりました。

式には当クラブからは澤村会長、栗原幹事、松山青少年奉仕担当理事、安部広報委員長、大西 IA 副委員長、小畑が、興國高等学校からは草島学校長、山口教頭、萱野 IAC 顧問他、関係教諭の方々が出席されました。

はじめに、澤村会長より世界が大きく変化する中で RC の青少年奉仕が益々重要となり、今般の興國高校 IAC 提唱に至った旨の挨拶をされ、対して草島学校長より、以前から IAC 結成を望んでいた中、大阪南 RC の提唱、そして清風学園の協力の下で結成が実現した事への感謝の言葉がありました。

その後、IAC 定款及び細則の採択、役員を選出が行われ、会長に選出された石飛君に対して澤村会長よりインターアクト旗とロータリーの鐘を贈呈する旨の目録が手渡されました。

来賓の清風学園 IAC 顧問の儀満先生より祝辞を頂戴した後、式の最後を飾ったのは石飛会長の決意表明です。とても力強く、その場の誰もがこの新しい IAC の今後の活躍に期待を寄せる内容でした。

結成認証式を行うにあたり、大阪南 RC・インターアクト委員会の皆さま、清風学園 IAC の皆さま、そして式直前まで準備に奮闘いただいた興國高等学校関係者の皆さま、本当にお世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

最後になりますが、後日 8 月 31 日に国際ロータリーによって興國高等学校 IAC の結成が正式に認定されましたことも併せてご報告させていただきます。



◇ようこそ2君！会員総数 171 名 (8月9日現在)

去る8月9日(火)に丸市 佳永君、津田 孝君が入会されました。

8月定例理事会

協議事項

1. ゲスト例会の運営について
2. 秋の家族会開催の件
3. 70周年記念決済願の件
4. 台北中央RC創立37周年記念パーティー
参加スケジュールについて
5. 南北交流懇親会について
6. メルボルン国際大会について

審議事項

1. インターアクト設立の件
2. 退会届の件
3. 第2回クラブフォーラム(国際奉仕・財団部門)開催の件
4. 前年度事業並びに会計決算報告の件
5. 2021-22年度大阪南RAC決算報告の件
6. 大阪南なみはやマーカー衛星クラブ(決算、予算)報告の件

報告連絡事項

1. 第1回クラブフォーラム(クラブ管理・運営部門)開催の件
2. 地区出向者連絡調整会議兼地区出向者・役員・理事との合同懇親会の件
3. ニコニコの件
4. 事務局の件
5. その他

ニコニコ箱へ

大阪北RC

中谷庄司郎 様 から ・本日はお招きいただきありがとうございます。つたない卓話、ご容赦下さい。

大阪西RC

出口 孝良 様 から ・本日、よろしくお願いします。

大阪西RC

木山 博之 様 から ・本日、ありがとうございます。

安部 裕也 会員から ・中谷様、本日卓話よろしくお願いします。

後藤 謙治 会員から ・中谷地区公共イメージ向上委員長、土曜日の小野グランドC.C.での
ティーショットのようにバシッと本日の卓話も決めて下さい!!

濱口 健宏 会員から ・誕生日記念品ありがとうございました。
"わさび好き"にはたまらない逸品ですね。

伊藤 芳晃 会員から ・公共イメージ向上委員会、中谷委員長いつも地区委員会ではお世話になって
おります。会場の皆様、本日は中谷委員長が中心となって取り組まれている
有意義なお話です。是非お聞きください。

入江 義雄 会員から ・皆勤賞ありがとうございます。本日の卓話よろしくお願い致します。

- 小谷 公穂 会員から ・家内の誕生日祝い感謝！
- 新田浩二郎 会員から ・入会記念日の記念品ありがとうございました。
- 錦織 達郎 会員から ・9月10日元気な曾孫が生まれました。名前は礼依です。錦織家は4代、5代が女系で6代目で男系に戻り、一族で祝福しました。
- 小川 成子 会員から ・先日、入会記念の品をいただきました。ありがとうございました。
- 大熊 直子 会員から ・入会記念、皆勤賞の記念品ありがとうございます。
- 澤村 剛士 会員から ・伊原さん、本日の講師よろしくお祈いします。また、11月の事業へ向けてのご指導も併せてお祈いいたします。
- 神藤 佳浩 会員から ・本日の卓話される伊原誠一先生をよろしくお祈いします。
- 末澤 市子 会員から ・15番テーブル懇親会に米山奨学生の御縁で参加させて頂きました。佐伯テーブルマスターはじめ、テーブルの皆さま素敵なレストランでの楽しい会食をありがとうございます。
- 津田 孝 会員から ・弊社がスポンサー契約をしている川崎春花プロが全日本女子プロゴルフ選手権で優勝しました。引き続き皆様よろしくお祈いします。
- 藪内 正己 会員から ・おかげさまでやぶ内時計舗は150年を迎え150周年記念時計を発売する事が出来ました。これも皆さまのおかげと感謝するところです。
- 八ッ橋 直 会員から ・元気な男前の初孫が誕生しました。生まれてきてくれてありがとう！まさに今世紀最大の喜びです。感謝!!
- 横山 順治郎 会員から ・今月の21日から秋の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心掛けましょう！
- 横山 慶治 会員から ・弊社創業130周年御祝メッセージに感謝して!!
- 米田 秀弥 会員から ・ひと月ぶりのリアル例会。先月の誕生日御祝の記念品ありがとうございます。横山慶治さん、創業130周年おめでとうございます。

本年度目標額 530万 9月13日現在 累計 1,354,940 円